

令和 3 年定例会 3 月会議一般質問

No. 1		
4 番	新 田 信 二 議員	
質問事項	質 問 要 旨	備 考
1 新型コロナウイルス感染症対策による町の現状について	新型コロナウイルス感染症が拡がり始まって早一年を迎えています。首都圏での緊急事態宣言の影響を受けて、県内の飲食を含む関係業種が先の見えない経済状況に対して、これまでに経験しない新たな困難に向き合っています。 また、長引くコロナ感染予防対策に日々生活の中で、高齢者の方々、教育を受けている児童、生徒、学生、通勤している社会人や在宅勤務の方、それぞれに様々なコロナ感染予防に不安、疲労からのストレスを感じながら生活を送っていることと思います。 そこで、これまで町側のメンタルヘルス対策はどのように対応してきたのか伺います。 1) 教育部門での児童、生徒、学生等への対策は 2) 教育関係者、福祉、介護の関係者、町役場職員に対する対策は	
2 三春町民図書館が開館 30 周年を迎えての今後の在り方について	三春町民図書館が開館 30 周年を迎えました。 これまでに幅広く、多くの町民の方々に利用して頂いてきました。特に成長した子供たちは、場所は違っていても、学生または社会人として図書館の利用は続いていると思います。 今後、地域の図書館を含め効率的な利活用で、各地域が目指す、豊かな生活支援に繋がることと思います。 今後の町民図書館の在り方について 2 点伺います。 1) 町民図書館の運営について（地域の図書館含む） 2) レファレンスサービスの取組みについて	
3 地域農業の今後の在り方について	全国の農業分野においては、農業従事者の高齢化と後継者不足に悩まされています。また、遊休農地と耕作放棄地の年々増加傾向に対しては、環境問題にまで及んでいます。農家にとっては、後継者問題もありますが、人材不足も大きな課題となっているところです。 これからの農業の在り方に対して、次の 3 点について、町の考えを伺います。 1) 今後の三春町が目指す農業について 2) 遊休農地、耕作放棄地の解消について 3) 町のホームページで農地を売りたい、貸したい方の募集について現在までの状況について	

令和 3 年定例会 3 月会議一般質問

No. 2		
2 番	橋 本 善 次 議員	
質問事項	質 問 要 旨	備 考
1 三春町のごみ処理について	田村広域行政組合の解散まで、あと 2 年余りとなりました。昨年 1 1 月 2 0 日開催の全員協議会において、町長より令和 3 ・ 4 年度に西部環境センターの基幹改良を行い、その間の町の燃えるごみについては近隣の自治体へ委託したい旨を表明されました。 また、田村広域行政組合の確認事項として、令和 3 ・ 4 年度は西部環境センターでの灰溶融処理は見合わせることを受け、町のプラスチックごみ処理については「(公財) 日本容器包装リサイクル協会」へ引き渡すことで対応するとあります。 そこで、次の質問を行います。 1) 町の一般廃棄物処理基本計画策定の進捗状況について。 2) 循環型社会形成推進交付金を活用して、西部環境センターの基幹改良工事をするとのことであるが、県への申請・調整はどうなっていますか。 3) 基幹改良工事中に燃えるごみを近隣の自治体へ委託することについて、協議は進んでいますか。協議の経過・内容等について。 4) プラスチックごみの引き渡し先「(公財) 日本容器包装リサイクル協会」との協議は進んでいますか。 5) 西部環境センター長寿命化総合計画策定業務として、昨年 1 2 月の補正予算で 7 0 0 万円計上されたが、今回の 3 月補正予算で同額減額されているが、その経緯と経過について。	

令和3年定例会3月会議一般質問

No. 3		
10 番	篠 崎 聡 議員	
質問事項	質 問 要 旨	備 考
1 マイナンバーカードについて	3月からマイナンバーカードに健康保険証機能が追加されます。この機会にマイナンバー（カード）の機能などについてお聞きします。 1）そもそもマイナンバーってなんですか。再確認のためお願いします。 2）今、カードを持っていて出来ることはなんですか。 3）当町でのマイナンバーカード普及率について伺います。直近の当町マイナンバーカードの普及率は何%ですか。 4）マイナンバーカード普及率アップのためにマイナンバーカードの申請手続き方法について伺います。 5）今後追加されるであろうマイナンバーカードの機能はありますか。	
2 転入者へのサービスについて	年度末に入り、住民の移動が多くなる時期になってきました。私が18年前に当町に転居して住民課で転入の手続きをしたとき住民課の係員からゴミのカレンダー、分別ガイド、数枚の可燃ゴミとプラスチック、燃えないごみの袋を頂いた記憶があります。 最近の転入者へも同じく配布がされていると思いますが、現状をお伺いします。 1）昨今、戸建、集合住宅に限らず町内会に入らない世帯も増えてきています。町としてそのところはどのようなになっているのかお教え願います。	

令和 3 年定例会 3 月会議一般質問

No. 4		
1 2 番	橋 本 善一郎 議員	
質問事項	質 問 要 旨	備 考
1 ドローンの講習会に対する助成金について	農業の後継者が今後、魅力を持って継ぐためには、所得の向上を図っていく必要性があると思います。規模の拡大、省力化を図るために A I 化が今後ますます進む中で、ドローンによる農薬の空中散布は今後必要性が高まると思います。 しかし、その操縦講習会に高額を受講料が必要となり、一部を町から助成する考えがあるかお伺いします。	
2 新そば祭りなど新たな特産づくりについて	耕作放棄地の増加が懸念される中、そばの栽培も 1 つの作目だと思いますが、なかなか普及していません。 飲食店の活性化のためにも新たな町の特産とし、普及定着することにより三春町を活性化できると思います。 しかし、大型の収穫機の導入、乾燥、調整を行う場所がなく、導入費が高額になる。また、販路が確立していないため、価格が不安定となるなどの問題点もあります。 1) 三春の里などの町の施設に乾燥、調整できる施設を造る考えがあるかお伺いします。 2) 大型の収穫機導入への補助の考えはあるのかお伺いします。	
3 令和 3 年産米への助成について	コロナ禍の中で米価が下がり、また、次年度は主食米から飼料米へと転換が促される中、町独自の助成金はあるのかお伺いします。	

令和３年定例会３月会議一般質問

No. 5		
8 番	三 瓶 文 博 議員	
質問事項	質 問 要 旨	備 考
1 移住・定住の促進について	新型コロナウイルスの感染拡大によって、人々の生活様式が変化してきています。一例をあげれば、仕事においては、在宅勤務テレワーク等によるリモートワークに注目が集まってきています。ここに焦点を当てて移住、定住化について、町は、その施策をどう考えているのか伺いたい。	
2 観光振興について	新型コロナウイルス感染症が拡大されている中で、今観光行政について見直し、新たな開発も見据えて、アフターコロナの観光のあるべき姿について町は、どう考えているのかお伺いしたい。	

令和3年定例会3月会議一般質問

No. 6		
6 番	鈴木利一 議員	
質問事項	質問要旨	備考
1 教育懇談会について	1) 今年度開催された教育懇談会の開催実績について伺いたい。 2) 懇談会での総括についてどのように捉えているのか伺いたい。 3) 参加者からの意見や要望などについて、今後どのように活かしていくのか伺いたい。	
2 生活支援体制整備について	人口減少や高齢化が進む中、住民同士で助け合い、地域社会を維持していくことが大切になってきています。また、住民のニーズも多様化しています。 そうした中、今年度から高齢者を支える地域づくりの新たな取り組みが始まりました。 1) この事業の現在の進捗状況は、どのようになっているのか伺いたい。 2) 現在取り組んでいるモデル事業を、今後、各地区へどのように広めていくのか伺いたい。	
3 アニメによる町おこしについて	先日、三春町で制作した愛姫PRアニメーションがテレビ放映されました。 この素晴らしい愛姫のアニメを活用した各種イベントの開催や物品の開発などで町おこしにつながればと思いますが伺いたい。	

令和3年定例会3月会議一般質問

No. 7		
9 番	松 村 妙 子 議員	
質問事項	質 問 要 旨	備 考
1 出産や子育てに悩む父親に対する支援について	1) 産前・産後サポート事業の1つとして実施されるのかお尋ねします。 2) 実施する場合の具体的な取り組みについてお尋ねします。	
2 不育症の周知や患者支援について	1) 不育症について、町ではどのような認識を持っているのかお尋ねします。 2) 気軽に相談できる窓口体制の充実が必要であると考えられます。相談窓口と周知啓発をどのように行っているのか、お尋ねします。 3) 不育症の方の検査や治療の多くが保険適用されていません。患者支援として経済的負担軽減を図り、治療を受けやすくする不育症の治療費助成制度についてのお考えをお尋ねします。	

令和 3 年定例会 3 月会議一般質問

No. 8		
3 番	井 上 聡 議員	
質問事項	質 問 要 旨	備 考
1 田村高校統廃合について	県教育委員会は、県立高校の統廃合を進めています。田村地方の 3 校も 2 年後には対象となるだろうとのことです。 田村高校が存続するか無くなるかは、三春町にとっても大きな問題です。 坂本町長はだいぶ以前より、田村高校の維持のために尽力されてきたと聞いていますが、その件の具体的なことや課題、町でできることなどがありましたらお伺いします。	
2 田村高校生のためのバス運行について	周辺の高校は、最寄りの駅からの登下校の手段が 3 つあります。歩く、自転車、バスです。しかし、田村高校は、バスは「渋池」か「北町」、自転車は上り坂が長いのでほとんどいません。実質歩くしかありません。 こういう時に、高校を選ぶ中学 3 年生の目標にならなければなりません。実質、船引高校がライバルになると思いますが、駅からの徒歩は船引高校が 1.4 km で 15 分、田村高校は 1.9 km で 21 分に加えて長い上り坂です。 登校時の朝 8 時前後、三春駅の列車に合わせてバスが運行されていますが、渋池→大町→北町を通っています。その利用者は 1、2 人の役場職員が大町で降りるためとのことです。その方には北町で降りてもらって、バスの運行経路を担橋、岡本食堂の信号を左に入って「愛姫小路」を通り、旧三春中を上って田高の入り口で田高生を降ろし、北町に抜ければ良いと思います。 電車通学の上に、特に雨、雪、寒さ、暑さなどを考えると、ますます電車通学の生徒が減ります。 戦略的には、町営バスなので、田高に入る道の停留所を「田高前」、「北町」を「田高入り口」などとして、田高生しかいなかったら、玄関近くまで行けば良いと思います。 田村高校側では、「登下校時共にスクールバスあります。」と PR してもらえればと思いますが、いかがでしょうか。	